

## 米国大学協会バリュー・ルーブリック「創造的思考法」

### CREATIVE THINKING VALUE RUBRIC by AACU

仮訳: 児玉英明

#### はじめに

このルーブリックは、全米の大学を代表する大学教育の専門家によって、作成されたものである。その作成過程では、大学で活用されている既存のルーブリックを幅広く調査し、学習成果の記録を参照し、また教員からの意見を追加して反映させた。ルーブリックは、各々の学習成果における基本的な評価基準をはっきりと明示するものである。ルーブリックでは、学生に求められるパフォーマンスのレベルを、下位の到達レベルから、より洗練された上位の到達レベルへと漸次的に明示することでパフォーマンスの描写を行い、評価基準を明瞭に示している。ここで提示されるルーブリックは、大学機関レベルで、学生の学びを評価し議論することを目的としたものであり、学生の成績評価を目的としたものではない。全15のルーブリックに共通して期待されている最も大切なことは、これらのルーブリックを個々の大学、個々の学問分野、個々の講座の文脈に置き換えて活用されることである。ルーブリックの有用性は、学士課程教育における学習を、基本的なフレームワークの中に位置づけることである。ルーブリックを使うことで学生の成功事例について共通の枠組みの中で対話と理解をはかり、学習成果のエビデンスを全国で共有することを目指している。

#### 定義

創造的思考法とは、次に示すような能力と経験を持つことをさす。創造的思考法とは、既存の考え・既存の概念・既存の専門的知識を、独創的な方法で結合させ、総合的に扱う能力である。また、創造的思考法とは、想像力に富んだ方法で、思

考する経験、影響し合う経験、仕事をする経験である。想像力に富んだ方法には、高度な技術革新・発散的思考・危険負担といった特徴が見られる。

#### 概念説明

高等教育で育成する創造的思考法における「創造性」とは、幼い子どものお絵描きに見られるような創造性とは、区別して考えなければならない。幼い子どものお絵描きに見られる創造性は、論理的つながりの理解に基づいた創造性ではなく、つながりとつながりの境界について何も知らないことによるものだからである。高等教育における創造的思考法は、特定の領域内で、生産的に発揮されうるに過ぎない。論理的なつながりを作り、総合的に分析するためには、戦略における強い基盤や、その領域における技能を身に付けなければならない。その領域のパラメーターに関する根拠のある知識を明示できる間においては、創造的思考法を活用して高度なレベルのパフォーマンスを実現できる人は、新しい結合を発見したり、新しい結合を批判的に受け入れたりすることを推し進める。また、解決案を示すために、創造的な危険負担をあえて利用したり、創造的な危険負担を受け入れたりすることを推し進める。そこでとられる行為は、斬新で、独創的で、型にはまらない再結合による、境界を越えるような試みである。

創造的思考法に関する本ルーブリックの目的は、広い範囲の学際的で、分野横断的なレポート事例に見られる創造的思考法を、教員が評価することにある。このルーブリックは、科目横断的な創造的思考法に共通して見られる一組の特質からなっている。創造的思考法として評価されうる事例として、調査報告書、実験レポ

一ト、音楽作品、問題を解明する数学の方程式、試作品設計、課題に対する最終成果物への内省的要素、その他の学問的な業績が含まれる。成果物の事例は、学生個人で作上げられるものもあれば、学生グループで作上げられるものもある。

### **用語集**

次に示す定義は、このルーブリックに限って使用される用語やコンセプトを、明確にするために書かれたものである。

#### **Exemplar:**

手本とされたり、模倣されたりするような型や様式

#### **Domain:**

研究や活動の領域、知識や影響の及ぶ範囲

|  | 秀<br>Capstone<br>4   | 優<br>Milestones<br>3                                    | 良<br>2  | 可<br>Benchmark<br>1  |
|--|--|---|---|--|
| 能力を身につけること<br>Acquiring Competencies<br>このステップは、ある特定の領域について、戦略や技能を修得することに言及する。 | Reflect : 内省できる<br>該当領域を評価する上で適切な基準を用いることで、創造的なプロセスと成果物を評価することができる。    | Create : 創造できる<br>その領域にふさわしい全く新しいもの、解決策、考え方を創造することができる。 | Adapt : 適応できる<br>適当な手本を自分の仕様にうまく適応させることができる。                        | Model : 倣う<br>適当な手本をうまく再現することができる。                                     |
| 危険負担<br>Taking Risks<br>課題をうまくなしとげようとする際に、個人的なリスクや失敗のリスクを含んでいること。              | 最終成果物を見ると、課題に取り組む際に、実証されていない、潜在的に危険な方向やアプローチを積極的に探し出し、努力してやりぬいている。     | 最終成果物の中に、課題を解決するための、新しい方向性や取り組みを組み入れている。                | 課題についての指針を越えることなしに、その範囲内で、新しい方向性や接近方法を考えている。                        | 課題についての指針の範囲内に、完全にとどまっている。   |
| 問題解決<br>Solving Problems   | 問題を解決するための論理的で一貫した解決策を発展させるだけでなく、解決策の帰結を認識し、解決策を選択するに至った理由を、はっきり述べている。 | 複数の選択肢の中から解決策を選ぶことで、その問題を解決するための論理的で、一貫性のある解決策を展開している。  | 多角的によく考え、その問題を解決するにあたって受け入れることのできない方法を却下している。                       | たった一つの方法しか検討されておらず、その方法が問題解決のために使われている。                                |
| 反論を包含していること<br>Embracing Contradictions  | 別の見方や考え方、異なる見方や考え方、反対の見方や考え方を完全に一体化している。                               | 調査方法の中に、別の見方や考え方、異なる見方や考え方、反対の見方や考え方を組み入れている。           | 別の見方や考え方、異なる見方や考え方、反対の見方や考え方を、わずかに含んでいる。また、別の見方や考え方の意義を、わずかに認識している。 | 別の見方や考え方、異なる見方や考え方、反対の見方や考え方を認めている。別の見方や考え方を、話の途中で、ついで程度に、言及しているにすぎない。 |

|   |   |   |   |                                       |
|---|---|---|---|---------------------------------------|
| <p>結論と含意<br/>Innovative Thinking<br/>考え方、主張、問い、型などに見られる斬新性や創造性</p>        | <p>新しい知や科目横断的な知を創造するような、斬新で、独創的な考え方・問い・型・成果を伸ばしている。</p> | <p>斬新で、独創的な考え方・問い・型・成果物を創り出している。</p>    | <p>斬新で、独創的な考え方・問い・型・成果を創造しようと試みている。</p> | <p>活用できる既存の考え方を集め、別な言い方で明確に述べている。</p> |
| <p>結びつけること、総合的に扱うこと、変換すること<br/>Connecting, Synthesizing, Transforming</p> | <p>考え方や解決策を全く新しい型に変換している。</p>                           | <p>考え方や解決策を総合的に扱い、首尾一貫した全体像をつくっている。</p> | <p>斬新な方法で、考え方や解決策を論理的に結びつけている。</p>      | <p>考え方や解決策における既存の論理的つながりを認識している。</p>  |